



2022年1月21日

『鬼滅の刃』怒涛の14週連続1位 『進撃の巨人』The Final Season 開始で 『呪術廻戦』おさえ2位に浮上

～定額制動画配信サービス コンテンツ別週間ランキング TOP20～

(2022年1月第2週、対象期間：1月8日～1月14日)

～ GEM ランキングクラブ発表 ～

エンタテインメント業界に向けたデータ×デジタルマーケティングサービスを提供する GEM Partners 株式会社（ジェムパートナーズ、所在地：東京都港区、代表取締役：梅津文）は1月21日（金）、エンタメコンテンツランキングやデータ情報を発信する「GEM ランキングクラブ」プロジェクトにて作成した2022年1月第2週の「定額制動画配信サービス コンテンツ別週間ランキング TOP20（実査日：2022年1月15日、調査対象期間：1月8日～1月14日）」を発表します。

定額制動画配信サービス コンテンツ別週間ランキング 2022年1月第2週 全体TOP20 (対象期間：1月8日～1月14日)

順位	変動	前回		(pt)
1	→	1	鬼滅の刃	231
2	↑	6	進撃の巨人	70
3	↓	2	呪術廻戦	69
4	↑	8	ワンピース	48
5	→	5	イカゲーム	46
6	↑	10	孤独のグルメ	44
7	↓	4	パチエラー・ジャパン	41
8	↑	32	コンフィデンスマンJP	38
9	↑	15	名探偵コナン	37
10	↓	3	王様ランキング	35
11	↑	19	スパイダーマン	32
12	↑	25	銀魂	31
13	→	13	東京リベンジャーズ	28
14	→	14	マトリックス	23
15	↓	9	ドキュメンタル ※1	22
16	↑	36	ポケットモンスター	22
17	↑	93	ハコヅメ～たたかう!交番女子～	21
18	↓	11	ジョジョの奇妙な冒険	20
19	↓	7	浅草キッド	20
20	-	-	新聞記者	19

※1：『HITOSHI MATSUMOTO Presents ドキュメンタル』
出典：GEM Partners による定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査
実査日：2022年1月15日 調査対象期間：2022年1月8日～1月14日

視聴者数 pt：記載の実査日において過去1週間以内にそのコンテンツを見た人の多さを示す

本ランキングは19の定額制動画配信サービス（ABEMA プレミアム、Amazon プライム・ビデオ、Apple TV+、dTV、dアニメストア、FOD、Hulu、J:COM オンデマンド、Netflix、Paravi、Rakuten TV、SPOOX、TELASA、TSUTAYA TV、U-NEXT、アニメ放題、ディズニープラス、バンダイチャンネル、ひかりTVビデオサービス）の視聴者数 pt を横断して集計しています。



GEMランキングクラブ

エンタテインメントをデータでも楽しむ！

■ 『鬼滅の刃』 勢い衰えず 14 週連続首位、2 位に 『進撃の巨人』 が浮上

1 位は『鬼滅の刃』が獲得しました。最新シリーズ「遊郭編」が放送・配信中とあり、その勢いは衰えず 14 週連続の首位となりました。視聴者数 pt は前週 230pt から 231pt とほぼ横ばいながら、この 14 週で最高値を記録しています。

2 位は前週 6 位から上昇した『進撃の巨人』です。1 月 10 日（月）より、最新シリーズ「The Final Season Part 2」の配信が始まり、早くも人気を集めた形となります。視聴者の内訳をみると、男女比は約 7 : 3 と男性寄り、年代別では 20 代、30 代、40 代で高い視聴者数 pt を集めました。

前週まで 3 週連続で 2 位を獲得していた『呪術廻戦』は今週 3 位にランクイン。劇場公開中の『劇場版 呪術廻戦 0』が大ヒットしている本シリーズですが、視聴者数 pt は前週 79pt から 69pt と若干減少しています。続く 4 位には『ワンピース』、5 位に Netflix のオリジナル実写ドラマ『イカゲーム』が入り、TOP5 の上位 4 作品をアニメ作品が占める結果となりました。

■ 『コンフィデンスマン』 『銀魂』 『ポケモン』 『ハコヅメ』、シリーズコンテンツ上昇

今週は、シリーズ作品が複数存在するコンテンツが圏外から多数 TOP20 入りしました。最も上位に入ったのは、前週 32 位から 8 位にラックアップした『コンフィデンスマン JP』シリーズ。本シリーズは、最新劇場版『コンフィデンスマン JP 英雄編』が 1 月 14 日（金）に劇場公開されたことで、事前の振り返り視聴が行われたものと推察されます。視聴者の内訳をみると、男女比は約 5 : 5 と偏りなく、年代別では 20 代、50 代、60 代で高い視聴者数 pt を集めました。

2 つ目は前週 25 位から 12 位に浮上した『銀魂』シリーズ。1 月 4 日（火）より、アニメ映画『銀魂 THE FINAL』が Amazon プライム・ビデオで見放題独占配信を開始したことによる影響と推察されます。男女比は約 5 : 5 と偏りなく、年代別では 20 代で特に高い視聴者数 pt を集めました。

続いて、前週 36 位から 16 位にランクアップした『ポケットモンスター』シリーズ。今週は集計対象外ですが、1 月 21 日（金）から Amazon プライム・ビデオにて完全新作のオリジナルアニメ『ポケットモンスター 神とよばれし アルセウス』の独占配信を予定しており、さらなる高まりが予想されます。男女比約は 5 : 5 と偏りなく、年代別では 20 代、30 代で高い視聴者数 pt を集めました。

最後は前週 93 位から 17 位にランクアップした『ハコヅメ』シリーズです。1 月 6 日（木）よりアニメ『ハコヅメ～交番女子の逆襲～』の配信が始まっており、注目を浴びたものと推察されます。男女比は約 4 : 6 と若干の女性寄り、年代別では 40 代、50 代で高い視聴者数 pt を集めました。

■ 『新聞記者』初のTOP20入り、Netflix独占配信のドラマ版配信開始に伴い

『新聞記者』シリーズが20位にランクインしました。調査開始（2021年1月9日実査）以来、初めてのTOP20入りとなります。Netflixオリジナルの最新ドラマ版の配信が1月13日（木）に始まったことによる影響と推察されます。視聴者の内訳をみると、男女比は約1:9とかなり女性寄り、年代別では60代で特に高い視聴者数ptを獲得しています。

過去のランキングデータ、男女別、年代別などの詳細は「GEM ランキングクラブ」で公開中

https://gemranking.club/w_ranking/

「GEM ランキングクラブ」は、週次の調査に基づき集計しています（詳細は「調査概要」参照）。定額制動画配信サービス利用者全体の中で、どんなコンテンツが観られているのか、エンタメファンと事業者の参考としていただくことを目的とし、成長著しい定額制動画配信サービスと映像エンタテインメント産業の更なる発展に資することを目指しています。

■ 定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査概要

【調査方法】 インターネットアンケート 【調査対象】 日本在住の15～69歳の男女

【回答者数】 各回 約7,000人

【数値重みづけ】 総務省発表の人口統計を参考に回答者を性年代別に重みづけ

【集計方法】 視聴したコンテンツについては自由回答方式で聴取。これをGEM Partners開発によるエンタメコンテンツ辞書を用いて名寄せ・集計を実施。コンテンツごとの視聴したシーズン数やエピソード数は区別せず、一部でも観たと回答した人を視聴者としてカウント。また、劇場/テレビ版や海外/国内版も同一コンテンツとしてカウント（一部例外あり）。複数回観ても1カウントとしている。※名寄せ辞書のアップデートに伴い、過去に遡って値が修正されることがあります

■ 会社概要

会社名：GEM Partners 株式会社 設立：2008年3月17日 代表取締役：梅津 文

事業内容：エンタテインメントビジネス領域で下記に関わる一切のこと（マーケティング戦略の立案と実行モニタリング、デジタルマーケティング実行、メディアの企画・運営）

コーポレートサイト：<https://www.gempartners.com/>

GEM Standard：<https://gem-standard.com/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

GEM Partners（ジェムパートナーズ）株式会社 担当：河西（かさい）

電話：03-6303-1346 メールアドレス：info@gempartners.com